

広報

あ、わ

4月号

2005
No.449

斎王まつり配役選考会
(関連記事 12ページ)



「安心・安全・緊急性」を基準に 福祉施策、下水道整備事業などを推進 平成17年度予算 総額118億8,090万円

3月24日の定例会で、平成17年度の町の予算が決まりました。一般会計と特別会計、さらに企業会計（水道事業会計）を合わせた総額は118億8090万円で、前年度当初予算額に対して8・6%減となりました。これは、公営住宅整備事業および地方特定道路整備事業（明和中央線拡幅）の減が主な要因です。本年度の予算編成では、各種施策の実現に向け第4次総合計画後期計画との整合性を図りつつ、重点事業については、よりいっそう精査の上、優先的に予算配分を行いました。また、「安心・安全・緊急性」を基準に福祉施策、下水道整備などの推進を考慮に入れ、事務事業の厳しい選択を行い、行財政改革を視野に入れた予算配分を行いました。

町長提案説明から抜粋

将来を見すえた 財源確保と歳出抑制

地方にとって今世紀最大の改革である地方分権は、まさしく市町村合併が根幹となり進められています。

町民の皆さんをはじめ議員の皆さんには、3年有余の間この合併に大変な時間と労力、ご協力、ご支援をいただきながらこのような決断をしなければならなかったことは残念の極みであり、私の力不足であったと反省しているところです。

今日の社会情勢を考えますと、自立の道は極めて厳しくいばらの道を覚悟しなくてはなりません。町創設以来の数多くの先輩の皆さんが築いてこられた歴史と伝統を承継

し、安定的な行財政運営が執行できる強靱で足腰の強い新たな明和町を構築することが、私に課せられた使命であると考えています。

一方、国では構造改革なくして日本の再生はないという基本方針の下、平成17年度予算では歳出の無駄を削り、聖域なき改革を進めるとの考えです。

とりわけ地方財政に多大な影響がある三位一体の改革は、国庫補助金改革、税源移譲、地方交付税を同時に改革するとしており、その中で交付税は辛うじて昨年とほぼ同額で確保されましたが、平成19年度以降は現状の交付額が担保されず見通しが立たない状況です。また、補助金改革

は、税源移譲との関連もありませんが、経常的な国庫補助金の削減が大きく、地方にとつてこの上ない厳しい改革となっており、合併する、しないにかかわらず、地方自治体はかつてない財政の緊急事態に陥ると予測しています。

こうした厳しい財政状況の中で、まちづくりの理念である「個性豊かな快適で活力ある歴史と文化とみどりのまちづくり」の実現には健全な財政運営が必要不可欠であり、将来を見すえた財源の確保、歳出の抑制をいかに進めていくかがまちづくりのかぎを握ると申し上げても過言ではありません。

本年は行財政改革の 始まりの年

本年は改めて明和町の行財政改革元年であることを念頭に置き、さらに地方分権を推進する中で、従来は経済的満足を追求める時代であったのが、今日では生活の質や自己実現、社会貢献を求める方向へ変化してきていることも考慮し、行財政のあらゆる事項について改革の断行を進める考えです。

昨年12月の定例会で、行財政改革特別委員会が設置され、行財政全般にわたり中身の濃い改革の検討がされることとなり、町が安定的な行財政運営ができる改革の実現に向け、議会と共に進んでいきたいと考えています。

当然のことですが、平成17年度の予算編成はおのずと大幅な削減予算を編成しなくてはならず、過去では暫定予算編成時以来の縮減で、当初予算としては例のない大変厳しい状況になりました。

特に本年度の予算編成は、財政の健全化に向け、行財政改革方針を基本に創意工夫し、財源確保と歳出抑制の施策を実行しました。

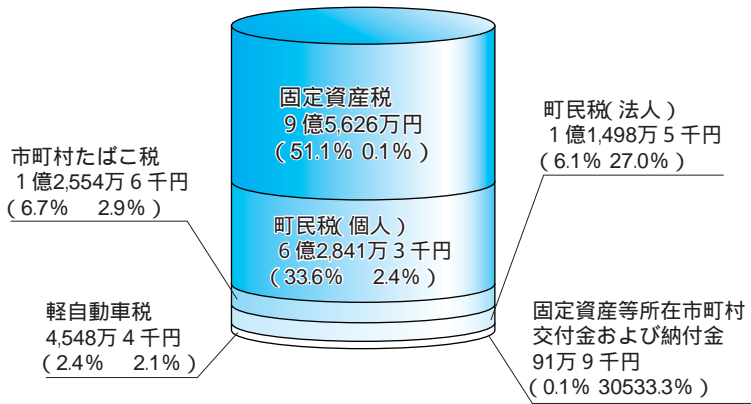
まちづくりの
行政運営について

公平で開かれた町政を推進するため、情報公開条例の施行や電子自治体の推進など高度情報化社会への対応に取り組んできました。住民基本台帳ネットワークシステムやL・G・W・A・N（総合行政ネットワーク）などの本格稼働を控え、昨年は町の情報に関する情報セキュリティ実施手順を策定し、電子化に対する個人情報保護を確立しました。また、個人情報の不正な取り扱いに対する措置として、個人情報保護条例に罰則規定を設けることにより、住民の信頼にこたえるよう徹底した対応を図っていききたいと考えています。

総合行政システム改革の一環として、明和町のホームページをリニューアルすることになりました。今までホームページの内容について、多くの人々からご提案、ご意見をいただきましたが、その内容を十分反映し、町民の皆さんはもちろんのこと、初めてホームページを開く人たちにも分かりやすく親しんでいただける内容にしたいと思えます。

町税の内訳

()内の数字左側は構成比、右側は伸び率を示しています。



町税などの滞納については、毎年度決算認定議会において指摘を受けているところですが、税の滞納は、単に明和町のみ問題ではなく、県下各市町村の共通の課題であることから、共同出資による「三重地方税管理回収機構」が設置され、昨年から本格的に稼働しています。

当町も当該機構の選定基準に基づき、町で対応しきれない滞納分12件を送付し、破産宣告分の1件を除き11件は財産の差し押さえなどを実施し、分納あるいは全額納付をされています。今後も基本的には納税者との話し合いを十分に行い、納税への理解を求めていきたいと思えますが、悪質な滞納については、決められた手順で機構にゆだねるなど収納率の向上を図っていきます。

3月9日から24日まで開催された町議会定例会では、一般会計・特別会計・企業会計の補正予算をはじめ29議案が審議され、原案どおり可決されました。

主な議案は、次のとおりです。
条例の一部を改正する条例

補正予算など
29議案を審議

3月9日から24日まで開催された町議会定例会では、一般会計・特別会計・企業会計の補正予算をはじめ29議案が審議され、原案どおり可決されました。

主な議案は、次のとおりです。
条例の一部を改正する条例

議案内容	件数
公平委員会など規約の変更	(7件)
町道舗装の認定	(3件)
町道舗装の認定	(1件)
平成16年度補正予算	(8件)
平成17年度新年度予算	(10件)

特別会計の予算規模

項目	金額	変動
総額	118億8,090万円	(8.6%減)
一般会計	58億円	(16.8%減)
特別会計		
斎宮跡保存事業	3億1,610万円	(11.6%増)
国民健康保険	15億9,260万円	(1.6%減)
簡易水道事業	1,360万円	(1.5%増)
住宅新築資金等貸付事業	7,850万円	(4.8%減)
老人保健医療事業	17億5,190万円	(3.7%増)
農業集落排水事業	6,730万円	(13.7%増)
公共下水道事業	4億1,730万円	(5.9%減)
介護保険	12億1,290万円	(8.9%増)
水道事業(企業会計)	6億3,070万円	(12.6%減)

第4次明和町総合計画の施策大綱を基本にした本年度(一般会計)の主要事業

印は新規事業です。

やすらぎと憩いに満ちた福祉と健康のまち

明和の里運営事業委託	1,200千円
福祉センター運営事業委託	4,000千円
社会福祉協議会補助	16,944千円
介護予防地域支え合い事業	11,983千円
在宅介護支援センター事業	18,076千円
障害者福祉計画策定	1,886千円
高齢者保健福祉計画策定	2,200千円
予防接種事業	32,491千円
放課後児童対策事業	28,220千円
母子保健事業	10,610千円
生涯スポーツ振興事業	3,100千円
町営体育施設改修	3,000千円

人権を大切に作る心の通ったふれあいのまち

ふれあいプラザ管理	2,103千円
人権啓発事業	1,848千円
人権センター運営	29,493千円
教育集会所事業	3,812千円
人権教育推進市町村事業	1,294千円
市民活動サポートセンター助成	2,000千円

活力と発想と潤いに満ちた産業のまち

産地づくり推進事業交付金	10,000千円
水田土地利用活性化支援事業	9,000千円
農道舗装	6,000千円
県営湛水防除事業負担金	30,000千円
土地改良施設維持管理適正化事業	4,011千円
下御糸漁港地域水産物供給基盤整備事業	20,115千円
水産振興対策	2,146千円
新農業水利システム保全対策事業	26,473千円
水産振興対策施設整備補助	4,800千円

自然と調和した緑豊かな環境のまち

地震対策緊急整備事業	10,000千円
耐震診断調査委託	5,800千円
合併処理浄化槽設置整備事業補助	61,376千円
ごみ減量化対策	8,302千円
公害対策	6,063千円
旧美化センター整備測量設計等業務委託	500千円
松くい虫防除事業	665千円

緑化事業

緑化事業	1,110千円
道路橋りょう維持費	57,172千円
道路新設改良費	103,179千円
用途地域調査委託	4,400千円
太陽光発電システム設置補助	3,200千円
木造住宅耐震診断補助	1,500千円
消防防災対策事業	8,500千円
公営住宅整備事業	219,308千円
公共下水道事業管路建設	188,612千円
宮川流域下水道事業負担金	147,384千円
上水道管路情報管理システム構築	8,000千円
上水道老朽管更新事業	60,000千円
上水道拡張事業	42,000千円

知性と感性をはぐくむ教育と歴史と文化のまち

群馬県明和町交流事業	1,088千円
家庭教育子育て支援推進事業	1,249千円
外国青年招致事業	5,815千円
非常勤講師配置	2,464千円
社会教育推進事業	300千円
生涯学習事業	2,473千円
坂本古墳群整備事業	5,894千円
斎宮跡体験学習交付金	1,100千円
斎宮跡土地公有化事業	29,600千円
斎宮跡史跡内環境整備事業	8,200千円
< 小学校 >	
安心安全対策フェンス整備事業	9,000千円
総合的な学習推進事業	1,500千円
< 中学校 >	
総合的な学習推進事業	220千円
いきいき体験事業	291千円

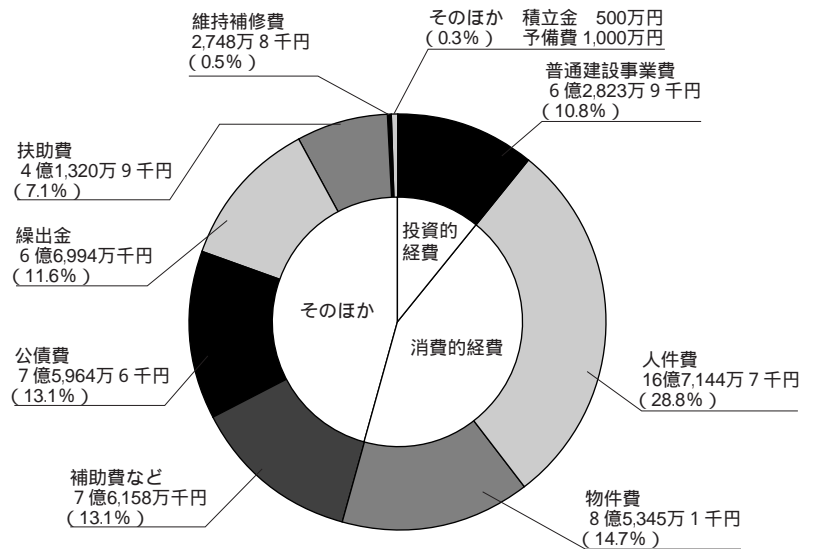
新しい時代に対応した町政の運営

住民基本台帳ネットワークシステム	3,079千円
自主運行バス事業	20,066千円
三重地方税管理回収機構負担金	3,100千円
ホームページ更新業務委託	1,500千円

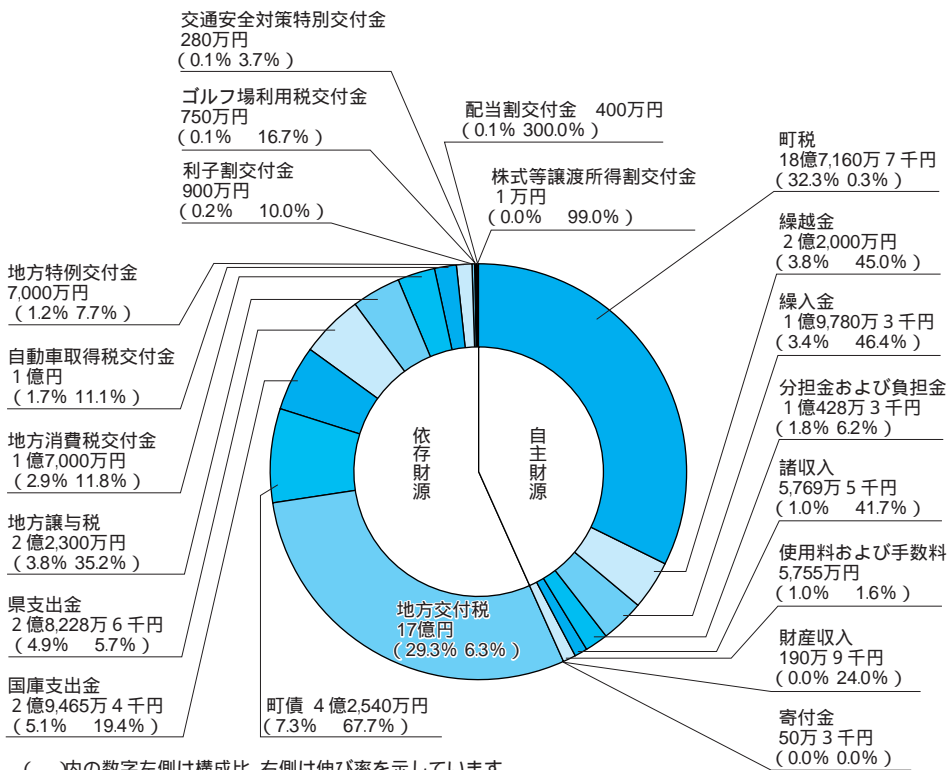
一般会計

58億円の中身

歳出



歳入



()内の数字左側は構成比、右側は伸び率を示しています。

用語の解説

【自主財源と依存財源】

自主財源とは、町税や使用料・手数料、寄付金などが自主的に収入する財源。

依存財源は、国や県の意思決定に基づき収入されるもので、主なものは、地方交付税・国庫支出金・地方債など。町の自主財源の割合は、ここ数年40%前後で推移している。

【町債と公債費】

町の借金を「町債」、返すお金を「公債費」と呼んでいる。大規模な公共施設を建設するときには、一度に多額の事業費が必要なため、借金をする。

また、幾世代にもわたって利益が及ぶ公共施設などは、建設時に限らず、将来的にもその費用を公平に負担してもらう観点から、町債を財源とする。

【投資的経費と消費的経費】

投資的経費とは、支出が資本形成に向けられるもので、普通建設事業費が代表的なもの。

消費的経費は、経費支出の効果が極めて短期間で終わるもので、人件費や物件費など。



いつきのみや梅まつりに500人

斎宮歴史博物館南のふるさと広場で2月20日、「いつきのみや梅まつり」が開催され、500人の家族連れが訪れました。この催しは、斎宮跡観光協議会が主催し、今回が初めての開催です。

100本あまりの紅白のウメが植えられた梅林の前では、十二単（ひとえ）を着た斎王役や水干などの平安装束を着た子どもたちのお披露目や写真撮影会があり、カメラマンは熱心にシャッターを切っていました。また、同会場では野点・甘酒、貝汁などの振る舞いや地元特産品の販売などもあり、ウメの花を見たり琴の演奏を聞いたりして、来場者はそれぞれにひと足早い春を楽しんでいました。



プリザーブドフラワー講座

中央公民館で2月21日、プリザーブドフラワー講座が開催され20人が参加しました。

この講座は同館の臨時講座で、今流行しているフラワーアレンジメントをプリザーブドフラワーで行ったものです。

ドライフラワーとは違い、生花を特殊な液で処理したこの花は、風合いや柔らかさは生花とあまり変わらず、長年保つことができます。

参加者はオアシスをつめた花器へ、丁寧に花を挿しアレンジしていました。

親子でおやつ作り

みいと会館で3月2日、親子で食に関心を持ってもらおうと「手作りおやつ作りと食の安全教室」が開かれ、双葉幼稚園児55人と保護者たちが食について学びました。

主任児童委員の江 京子さんと助産師の中村幸美さんが食について話した後、幼児らはとうふだんごをまるめる手伝いなどをし、保護者はコーンスープなどの作り方を教わりました。園長先生は「家庭でも添加物をなるべく使わないおやつ作りに、親子で挑戦してもらえればと思います」と話していました。





健康ウォークに100人

県営大仏山公園周辺で2月13日、健康ウォークが開催され、約100人が参加しました。

この催しは、町と明和町楽しく歩こう会の主催で、国保事業の一環として年数回行われているものです。

同公園を出発した参加者は、小俣町新村の自然あふれる道を相合川に沿って北に歩く、5.5kmのコースを楽しく歩きました。

参加者は、「歩きやすいコースで楽しかったわ。また友だちと歩きにきたいと思う」と話していました。

斎宮老人会女性友の会

いつき会館で2月19日、斎宮老人会女性友の会(代表=村野静代さん)の集会有り、約60人が参加しました。

この女性友の会は「明るく(健康)仲よく(親ぼく)助け合う(協力)」ことをモットーに、気軽に出かけられる場を提供しようと、月2回の集会を開いています。

この日は、「タタロチカ」などの曲に合わせて、輪になってフォークダンスを踊りました。また、たまごを使った手芸などが、終始和やかな雰囲気の中行われました。



ネイルアート教室開催

若いお母さんたちの交流の場になればと、2月18日、明和町市民活動サポートセンターのするする会員に登録している山中さんがネイルアート教室を同センターで開き、8人が参加しました。

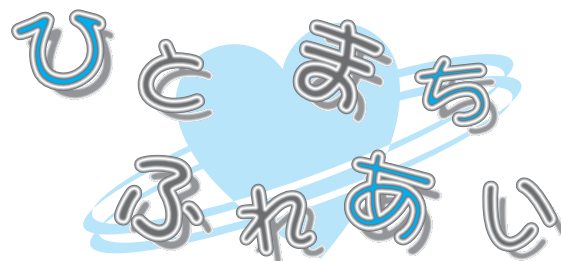
ネイルアートとは、つめにマニキュアやジェルなどで細かな装飾を施すことの総称です。この教室では、つまようじや水性ペンなど身の回りの物を使って書くネイルアートを学びました。参加者たちはつめに花や果物などの絵をかき、お互いに見せ合っていました。

中学校の卒業式

総合体育館で3月10日、第47回明和中学校の卒業証書授与式が行われ、230人が卒業しました。

暖かい日差しの中、卒業生たちは制服に花を飾って出席。会場では、卒業証書授与や記念品授与、来賓祝辞、在校生送辞、卒業生答辞などが厳粛に行われました。式が終わると、卒業生は在校生や先生、保護者たちに拍手で見送られ、会場を後にしました。中学校での思い出を胸に、これからも頑張ってください。





人権課 TEL52-7116・FAX52-7133 学校教育課TEL52-7123・FAX52-7133
 町人権センター TEL・FAX55-3052 生涯教育課TEL52-7124・FAX52-7133

明和町児童虐待等防止ネットワーク 協議会を設置

児童福祉法と「配偶者からの暴力の防止および被害者の保護に関する法律」が昨年改正され、市町村への相談窓口や児童虐待に対応する協議会の設置、被害者の自立支援などの法制化が図られました。

明和町でも児童虐待等防止ネットワーク協議会が設置され、地域社会が一体となった取り組みが始まります。

明和町で子どもたちが健康やかに成長していくためには、地域が一体となり、育児不安



などを抱えて悩んでいる家庭を早期に発見し、支援していかねばなりません。

「近所に「気になるなあ」「大丈夫?」と思われるご家庭がありましたら、ささいなことでも結構ですので、まずは福祉課へご相談ください。

詳しくは、福祉課(TEL527115)へ。

ツールペイント 教室

町人権センターで2月23日、ツールペイント教室が開催され10人が参加しました。

この教室は1月から5回の連続で開催されました。

初体験の参加者は、先生の指導を受けながら回を重ね、さまざまな技法を学び、コースターやひなまつりの壁飾りなどの大作を完成させました。



た。最終日となったこの日は、作品にニス塗りながら参加者は「楽しかったので、これからも時間があつたらぜひ続けていきたいです」と話していました。

子どもを犯罪から守る 啓発活動の ボランティア募集

内容 「こどもをまもるパトロール中」ステッカーを自転車や車に張り付けたり、散歩やジョギング時に防犯腕章(夜間使用可)を付けて、日常生活の中で啓発活動を行う



ステッカー。

募集人数 40人~50人程度

ボランティア期間 平成17年3月中旬から1年間(毎年継続更新あり)

申し込み 各小学校に設置の所定の用紙に必要事項を記入の上、各小学校長に提出。

随時受け付け

詳しくは、学校教育課(TEL52-7123)へ。

詳しくは、学校教育課(TEL52-7123)へ。



防犯腕章。

人権センター4月の講座案内

草細工体験教室

簡単なコースターを作ります。皆さんの参加をお待ちしています。

とき 4月27日(水) 午後1時30分~午後3時30分

ところ 町人権センター料理教室

参加費 600円(傷害保険料を含む)

定員 10人(先着順)

募集期間 4月11日(月)~15日(金)の午前8時30分~午後5時

申し込み・詳しくは、町人権センターへ。



こくみんねんきん

国民年金保険料の 免除制度・納付猶予制度を ご存じですか

～ 経済的な理由などで保険料納付が
困難なときは手続きを～

国民年金制度には、経済的な理由などで保険料の納付が困難なとき、申請により前年の所得などが基準以下の場合、保険料の納付が免除または猶予され、万が一の障害年金や遺族年金、将来の老齢年金に備えることができる安心の制度があります。

しかし、保険料を未納のまま放置しておく、万が一の障害年金や遺族年金、将来の老齢年金などが受けられない場合もあります。

保険料の納付が困難なときは、役場町民課保険年金係で相談または免除や猶予の申請手続きを行ってください。

保険料の免除・納付猶予の種類が広がります

	申請免除		若年者納付猶予(4月から新たにできました)
	全額免除	半額免除	
どんなとき	所得が少ない場合や退職などにより保険料の納付が困難なとき		
免除・猶予の基準は	申請者本人・配偶者および世帯主の所得による		30歳未満の学生でない若年層で申請者本人・配偶者の所得額による
保険料は	全額免除	半額免除	1 納付が猶予されます
老齢年金額には	1/3月で計算 3	2/3月で計算 3	年金額の計算には算入されません 2・3

1 半額保険料は4月から6,790円になります。 2 ただし、年金受給資格期間には含まれます。 3 10年以内であれば納付することができます。

所得の基準が緩和されます

4月から所得基準額が緩和

単身世帯の場合	現在	4月から
全額免除	35万円	57万円
半額免除	68万円	118万円

国民年金保険料の学生納付特例制度について

学生の場合、収入がなかったり、少なかったり、毎月1万3580円の国民年金保険料を納めることが困難なことがあります。

そこで前年の所得が一定基準(118万円以下)の政令で定める学生の場合、申請により在学期間中の保険料の納付が猶予され、万が一の病気や事故による障害基礎年金が保障される学生納付特例制度があります。

学生納付特例制度は、年金手帳(これから20歳になる人は国民年金加入案内書)、学生証の写し(または在学証明書)をお持ちの上、役場町民課保険年金係で申請手続きをしてください。

また、在学中は毎年申請が必要で、昨年度に引き続き、新たに平成17年4月以降も学生納付特例制度を希望される人は、5月末日までに手続きをしてください。

詳しくは、町民課保険年金係 (TEL 527114) へ。

浄化槽の法定検査

この検査は、保守点検(維持管理)・清掃(汚泥の引き抜き)が確実に実施され、良好な水質が得られているかどうかを確認する、年1回の法定検査です。

4月から6月(7月以降になる場合もあります)にかけて訪問日をご案内の上、検査員がお伺いしますので、ぜひ検査を受けてください。

点検・清掃・検査は、主旨・内容が異なり、別の観点から行うもので、点検・清掃を行っていても検査を受けることが法律上義務付けられています。

詳しくは、(社)三重県水質保全協会 (TEL059-226-0010) へ。

4月から標準小作料を改訂

農地の賃貸借契約の目安とする標準小作料を、次とおり改訂しました。適用は4月1日からです。

【10アール当たりの年額】

上田 1万5000円(圃場整備田)

中田 1万3000円(未整備田)

下田 1万円(低収穫地)

特殊田(施設園芸用地など) 標準額を定めない

上畑 7000円

中畑 6000円

下畑 4500円

特殊畑(樹園地など) 標準額を定めない

定めない

農業委員会からお知らせ

農地の貸し借りの申し出書(農業経営基盤強化促進事業利用権設定申出書)の提出締め切り日は、次のとおりです。

3月末公告分 1月15日まで

10月末公告分 8月15日まで

詳しくは、農業委員会事務局

(TEL 527149) へ。

標準額を

標準額を

標準額を

標準額を

前期危険物取扱者試験 と予備講習会

△危険物取扱者試験▽

とき 6月19日(日)

ところ 三重中央大学(旧松阪大学)(松阪市久保町1846番地)

試験の種類 乙種第四類

丙種

受験願書などの交付 松阪地区広域消防組合明和消防署ほか

受け付け 4月1日(金)～

13日(水)に、(財)消防試験研究センター(津市桜橋3丁目446-34番地)へ

詳しくは、同センター(TEL059122618930)へ。

△乙種第四類予備講習会▽

とき 6月9日(木) 午前9時～午後5時

ところ 松阪商工会議所(松阪市若葉町161番地2)

受講申請書の交付 松阪地区広域消防組合明和消防署ほか

受け付け 5月16日(月)～6月8日(水)(土曜・日曜を除く午前8時30分～午後5時15分)に、同組合消防本部

予防課(松阪市川井町1001番地1)へ

詳しくは、同課(TEL0598251412)へ。

普通救命講習会を開催

家族や同僚などが万が一のとき、救命の手助けができる講習会を開催します。

とき 4月29日(祝) 午前9時～正午

ところ 松阪市消防・防災訓練センター内(松阪市宮町164番地1)

講習内容 傷病者の観察要領(脈拍・呼吸の有無など) 心配蘇生(そせい)法(心臓マッサージ・人工呼吸) 大出血時の止血法(生命にかかわる出血)

募集人数 30人

受講料 無料

募集期間 4月11日(月)～20日(水)

申し込み 受講申請書に必要事項を記入の上、明和消防署または消防本部へ提出。また、受講修了者には、普通救命講習修了証を交付します

詳しくは、明和消防署(TEL525600)または、松阪地区広域消防組合消防本部(TEL0598251413)へ。

防災訓練センターが 防災教室を開催

防災訓練センターは松阪地区広域消防組合消防本部に所属し、地域の皆さんへの「防災意識の普及と啓発」を目的に、松阪市、明和町(高橋幸弘さん)、多気町の合計5人の防災指導員がその任務に就いています。

「阪神淡路大震災を教訓に防災意識、防災技術を身につけよう」をスローガンに、出前講座の一環として公民館や集会所などに出向き、直接住民の皆さんにお話をさせていた

ただ、防災教室を開催していただく内容は、火災予防や地震対策、津波対策、風水害対策など消防に関する事柄の中から、皆さんの要望に応じてお話をさせていただきます。

あなたの地区で一度防災教室を計画されてはいかがでしょうか。

申し込み・詳しくは、同組合消防本部防災訓練センター(TEL0598251415)へ。

また、4月4日～11日に松阪ケーブルテレビで詳しい内容を放送します。

シリーズ『自分の身は自分で守ろう!』 明和交番が新設されました

4月1日から町内の5駐在所(斎宮、明星、上御糸、下御糸、大淀)を廃止し、24時間体制の明和交番が役場東側に新設されました。

建物は鉄骨造2階建て(129.15平方メートル)で、来訪者のプライバシーに配慮した相談室や車いすでも利用できる多目的トイレなど、皆さんに優しいバリアフリーの施設となっています。また、警察官不在時の対策として、テレビ電話が設置されていて、松阪警察署が応答します。犯罪や防犯について不安なことがあれば、いつでもお訪ねください。

詳しくは、明和交番(TEL52-2881)へ。



暁幼稚園で 交通安全教室



子どもたちが交通ルールを身につけられるように、また4月から小学生になる幼児たちが登下校時に事故に遭わないようにと、毎年実施されています。

この日は、自転車の乗り方や道路標識、チャイルドシートの説明、交通安全のビデオの上映、園庭に造られた模擬交差点を渡る体験などが行われました。模擬交差点を渡る体験では、保護者と手をつないだ幼児たちがアドバイザーに渡り方を教えてもらいながら、上手に交差点を渡っていました。

暁幼稚園で3月3日、交通安全協会の交通安全アドバイザー6人を講師に迎え、幼児28人とその保護者たちが参加して、交通安全教室が開かれました。

この教室は、体験を通して

5月1日から伊勢広域環境組合清掃工場のごみ処分手数料が変わります

可燃ごみは無料域がなくなり有料となります。

粗大・不燃ごみは60^{kg}以下の場合には無料となりますが、60^{kg}を超えた場合は有料となります。

	新	旧
可燃ごみ	無料域なし	160 ^{kg} 未満無料
粗大・不燃ごみ	60 ^{kg} 以下無料	160 ^{kg} 未満無料

【料金例】

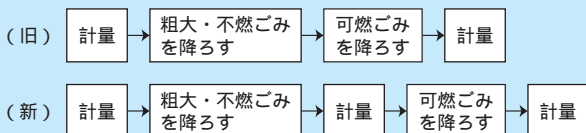
可燃ごみ					粗大・不燃ごみ				
ごみ量(kg)	10	20	30	40	ごみ量(kg)	60 ^{kg} 以下	70	80	90
手数料(円)	100	210	310	420	手数料(円)	無料	730	840	940

料金は10^{kg}毎に100円+消費税5[%](10円未満切り捨て)、ごみ重量は清掃工場計量機の指示値とします。

【搬入についての注意事項】

可燃ごみと粗大・不燃ごみが混載の場合

できるだけ混載での搬入はさせていただきますようお願いいたします。



可燃ごみは明和町の収集をご利用ください。

清掃工場へ直接持ち込む場合は、可燃ごみ・粗大ごみ・不燃ごみを分別して搬入してください。

資源物は明和町の資源回収をご利用ください。

詳しくは、環境課(TEL52-7117)へ。



専業主婦たちが人命救助訓練

明和消防署で2月24日、子どもや親の緊急時に助けられる技術を身につけたいと、町内外の専業主婦たち10人が人命救助の訓練を受けました。訓練では応急手当や止血法、人工呼吸のほか、初期消火などを行いました。参加者は「いつ人命救助を行う場合に遭遇するか分からない。友達たちにも救助方法を知ってほしい」と話していました。

公共下水道の供用を開始

4月1日から、北野・坂本・クイーンヒルズで公共下水道の供用を開始します。供用開始区域は「広報めいわ3月号」をご覧ください。

詳しくは、上下水道課(TEL52-7120)へ。

4月20日から畜犬登録と狂犬病予防注射

畜犬登録と狂犬病の予防注射日程表

日	時間	場所
4月20日(水)	10:00~11:30	ふれあい会館
	13:00~14:30	みいと会館
21日(木)	10:00~11:30	明星会館
	13:00~14:00	さくら会館
22日(金)	10:00~11:30	大淀会館
	13:00~14:00	金剛ヶ丘中央公園
	14:30~16:00	牛葉公民館

飼えなくなった犬の引き取りは行いません。

平成17年度の畜犬登録と狂犬病の予防注射を、上表の日程で行います。獣医さんで注射を受けている場合を除いて、必ず受けてください。

畜犬登録は、平成7年度から犬の一生で1回となっています。まだ、登録をされていない犬だけ、登録してください。

対象 生後3カ月(91日)以上の犬

持ち物 畜犬登録料=3,000円(未登録の人だけ)

予防注射料=3,200円、問診はがき(登録をされている人だけ)。なるべくお釣りのいらぬようお願いします

詳しくは、環境課(TEL52-7117)へ。

今もこのような、飼い主のマナーに関する苦情が寄せられています。

- 犬のふんの後始末をしない
- 犬を放し飼いにする
- 鎖をはずして、犬を散歩させる
- 犬や猫が公園・他人の土地・作物などを荒らす
- 猫が他人の自動車の上に乗る
- 周囲の人に迷惑を掛けることなく、楽しく快適にペットと暮らすためにも、マナーを守りましょう。
- 飼えなくなった犬・猫の相談は、松阪保健所(TEL0598-50-0529)へ。



今年の齋王まつりの配役が決定

齋王に

町内の田端乃里子さん

6月4・5の両日に開催される第23回齋王まつりの配役選考会が3月13日、いつきのみや歴史体験館で行われました。

約45人の応募者の中から齋王役に選ばれたのは、大淀の田端乃里子さん。また、今年も齋王群行に加わる子ども齋王には、町内の尾上詩織さん(齋宮小6年)が選ばれました。



左から尾上詩織さん・田端乃里子さん・前年度齋王役の大西敬子さん

配役は、次の皆さんです。

- 齋王 田端乃里子(明和町)
- 子ども齋王 尾上詩織(齋宮小)
- 女別当 山野夏紀(久居市)
- 内侍 西尾未来子(明和町)・萩原佑紀(安濃町)・伊田知世(奈良県)・小林由果(玉城町)
- 命婦 宮西 瞳(安濃町)・清水美希(京都市)・園田真由美(明和町)・成瀬 彩(鳥羽市)
- 采女 角田仁美(伊勢市)・角正真朱美(岡崎市)・鈴木美和(浜松市)
- 女孺 前田佳重(松阪市)・澤田瑞穂(伊賀市)・川内麻裕(いなべ市)・東条真美(鈴鹿市)・矢田 薫(四日市市)・岩城由美子(伊賀市)・伊藤りか(伊勢市)・森本みやこ(度会町)・黒川有紀子(名古屋市)・中村茉知佳(四日市市)・鈴木晃子(伊勢市)・高山聖子(明和町)

- 舞人 ジェイド・カーソン(国際交流員)・ヘレン・ピンセント(国際交流員)・カルタヘーナ・キャサリン(宮川村)・北出理華(明和中)・有田瑞季(明和中)・浅尾真保(明和中)・伊藤香奈(四日市市)
- 近衛使 中村好富(明和町)
- 検非違使 川北雅朗(津市)・澄野久生(明和町)・須賀真司(明和町)・小倉齋信(明和町)・小林順一(明和町)
- 隨身 磯田 真(名張市)・中村 篤(四日市市)
- 陪従 中西 功(玉城町)・高橋重行(御園村)・大友正明(明和町)
- 風流傘 藤田陽介(京都市)・岡森義貴(名張市)・大谷 巖(一志町)・小原 毅(名張市)
- 與丁 佐藤光義(御園村)・鳥山光一郎(小俣町)・鈴木直孝(四日市市)・田中 明(三雲町)
- 舞人 ナップ・テイモシー(宮川村)・デイビッド・カール(国際交流員)・ゴードン・オールドフィールド(国際交流員)

んの遊ばせ方、楽しむ育児についてなど

講師 チャイルドボディーセラピスト 中村幸美さん(助産師)

ところ 福祉センター

受付時間 午前9時50分までに(11時30分終了予定)

持ち物 母子健康手帳・バスタオル1枚(必要な人はお茶・果汁・ミルクなど)

申し込み 定員15人になり次第締め切り。5月13日(金)までに福祉課健康推進係へ

検診を受ける人は、前日午後9時以降の飲食はしないでください。胃の手術をされた人は受けられません。また、ボタンや金具の付いている下着などの着用は避けてください。

乳がん検診を受けられる人は、バスタオルをお持ちください。授乳中の方は受けられません。お申し込みは福祉課へ。

すこやか赤ちゃん教室

とき・対象者 5月17日(火) = 平成16年12月~平成17年3月生まれの人(今までに参加されたことのない人)

内容 ベビーマッサージや赤ちゃん

がん検診

とき 4月21日(木)

ところ 明星会馆

内容・時間 胃がん検診=午前7時30分~9時30分、乳がん検診(マンモグラフィー)=午前9時30分~11時・午後1時~2時30分、子宮がん検診=午後1時~2時

料金・定員 胃がん検診=1,000円・50人(30歳以上の人)、乳がん検診=700円・40人(30歳以上の人)・子宮がん検診=700円・80人(20歳以上の人)

定員になり次第締め切り。胃がん



町長サロン

自立元年・改革元年

4月は新しい歩みの出発の時期であります。

入園式や入学式、さらに入社式などがあり、人それぞれ人生の節目の時であります。私も入園式や入学式に参列する機会がありますが、希望と期待に胸を膨らませている姿を見ると、その喜びが伝わってくるような感じがして、私自身も幸せな思いを抱くことができます。

地方分権の時代に対応できるように、市町村は体力を維持しなければなりません。

明和町は「自立元年」を迎えることになりました。町民の皆さんのニーズを正確に把握しながら町づくりを推進していく必要があります。

福祉の後退は避けなければなりません。環境保全も至上命令です。とりわけ「安心安全のまちづくり」に力を注いでいきます。新年度から「防災防犯の係」と「企業対策（誘致）の係」を新設していく考えであります。

花冷えの径を楽しみ登庁す

眞澄

寝具類などの洗濯乾燥消毒のお知らせ

町では、介護予防地域支え合い事業の一環として、要介護高齢者の使用する寝具類などの洗濯および乾燥消毒サービスを下記のとおり実施します。

対象者 町内に住所を有するおおむね65歳以上の単身世帯、もしくは高齢者のみの世帯に属する人で、老衰、疾病などの理由により、寝具類などの衛生管理が困難な人

実施日 年2回（町の指定する日時）

申込締切日 第1回=5月2日（月）▷第2回=11月30日（水）（予定）

利用料金 1回につき、サービス提供に伴う費用額の1割（630円程度）

詳しくは、福祉課（TEL52-7115）へ。

町内の交通事故発生状況(平成17年3月15日現在)

	2月16日 ～3月15日	今年1月 からの累計	昨年同時期 との比較
交通事故総件数	62件	172件	+28件
人身事故件数	18件	38件	-4件
負傷者数	27人	61人	+9人
死者数	0人	0人	-1人
物損事故件数	44件	134件	+32件

～やりません とび出し 手ばなし 二人乗り～

各種検診など

お問い合わせ・詳しくは、福祉課(TEL52-7115)へ。

MC（明和チャイルド）くらぶ
とき・対象児 4月20日（水）＝平成14年9月生まれ、5月18日（水）＝平成14年10月生まれ
ところ 福祉センター
受付時間 午前9時30分までに
持ち物 母子健康手帳・発達調査票

1歳6カ月児の健康診査
とき・対象児 4月8日（金）＝平成15年9月生まれ、5月13日（金）＝平成15年10月生まれ
ところ 福祉センター
受付時間 午後1時10分～1時30分
持ち物 母子健康手帳・健康診査票

3歳児6カ月の健康診査
とき・対象児 4月15日（金）＝平成13年9月生まれ、5月20日（金）＝平成13年10月生まれ
ところ 福祉センター
受付時間 午後1時10分～1時

30分
持ち物 母子健康手帳・健康診査票

育児相談と妊産婦指導
とき・対象者 4月6日（水）・8日（金）・5月11日（水）・13日（金）＝乳幼児と妊産婦で月齢は不問
ところ 福祉センター
受付時間 午前9時30分～10時30分
持ち物 母子健康手帳
申し込み 相談する人の名前（子どもの場合は生年月日）・電話番号を、前日までに福祉課へ

日(金)までに総合体育館受付へ
詳しくは、明和スポーツクラブ(総合体育館内 TEL52-7130)へ。

子どもと大人のカロリー ング教室の参加者を募集

とき 5月14日・28日・6月11日・25日・7月9日・23日の土曜日 午前9時~正午
ところ 担い手センター
対象 町内の小学4年生~6年生
先着15人、町内の大人先着15人
講師 前田正二さんほか
参加費 「平成17年度明和スポーツクラブ登録証」を持っている大人=1,000円、子ども=500円・持っていない大人=2,500円、子ども=1,000円
申し込み 参加費を添えて、5月6日(金)までに総合体育館受付へ
詳しくは、明和スポーツクラブ(総合体育館内 TEL52-7130)へ。

就園前幼児教室の受講 生を募集

児童センターでは、就園前の幼児を対象に幼児教室を開催します。
内容・とき A=第1・第3金曜日の午前10時~正午▷B=第2・第3金曜日の午前10時~正午
対象 就園前の幼児
募集人数 各12人
申し込み 4月14日(木)から電話で先着順に受け付け(定員になり次第締め切り)
詳しくは、児童センター(TEL52-2519)へ。

児童センターが図画教室 などの受講生を募集

児童センターでは、次のとおり受講生を募集します。
内容・とき ▷図画教室=第2・第

4土曜日の午後1時30分~3時▷
編物教室=第2・第4水曜日の午後
2時30分~4時
対象 小学校1~6年生
募集人数 各20人
参加費 1回100円(材料費は各自負担)
申し込み 4月14日(木)から電話で先着順に受け付け(定員になり次第締め切り)
詳しくは、児童センター(TEL52-2519)へ。

「施設公開・科学体験 教室」を開催

4月18日は「発明の日」。この日を含む一週間は「科学技術週間」です。三重県科学技術振興センターでは研究部の施設を皆さんに公開し、科学実験などの体験教室を開催します。研究の現場を肌で感じ、いろんな体験をして、みんなで科学を楽しみましょう!

【畜産研究部】

とき・内容 施設公開=4月18日(月)~24日(日) 午前10時~午後4時▷科学体験教室=4月23日(土)~24日(日) 午前10時~午後4時
ところ 同センター畜産研究部(松阪市嬉野町1444-1)
詳しくは、同センター畜産研究部(TEL0598-42-2197)へ。

【農業研究部】

とき・内容 施設公開=4月18日(月)~22日(金) 午前10時~午後4時
ところ 同センター農業研究部(松阪市嬉野川北町530)
詳しくは、同センター農業研究部(TEL0598-42-6357)へ。

【共通】

対象 どなたでも参加できます
参加費・申し込み 不要
詳しくは、同センター総合研究企画部(TEL0593-29-3620・URL =

<http://www.mpstpc.pref.mie.jp/>)へ。

「齋宮跡に万葉の花を咲 かせる会」が会員募集

このほど、近鉄齋宮駅北側を中心とする国史跡齋宮跡地内に、万葉にゆかりのある草花を咲かせることを目的とするボランティア団体「(仮称)齋宮跡に万葉の花を咲かせる会」が立ち上げられることになりました。

つきましては、その目的に賛同し、ボランティア活動をしていただける人を募集しています。

申し込み・問い合わせは、須賀恒彦さん(TEL52-0187)または(財)国史跡齋宮跡保存協会(いつきのみや歴史体験館内・TEL52-3890)へ。

スポーツ結果

ミックスバドミントン大会(2月6日・総合体育館・参加63チーム126人)(敬称略)

4の部= 山中茂幹・辻 範子 榎谷国夫・佐藤あけみ

町民バレーボール大会(2月12日・総合体育館・参加6チーム)

第1部= つかさクラブ エコーズ▷第2部= 三重新生電子 明和SG 明和町インドアソフトテニス大会(2月13日・総合体育館・参加27チーム34人)(敬称略)

須賀透雄・橋本勇紀

火災予防啓発ソフトバレーボール大会(3月6日・総合体育館・参加16チーム)

Aブロック= ハーバル▷Bブロック= ひまわりB▷Cブロック= ネイバース▷Dブロック= YOKI

お知らせ コーナー

新年度の公民館講座生を募集

中央公民館では、町民の皆さんの生涯学習の場として、いろいろな講座を開設します。ぜひ、ご参加ください。

受講資格 町内在住者、在勤者（平成11年度から3年間、同一講座を受講した人は、その講座の受講はご遠慮ください）

受付期間 4月6日（水）～15日（金）

開設講座数 39講座（その内1講座は小・中学生対象）

受講料 無料（ただし、材料費などは自己負担）

申し込み方法 各世帯に配布済みの講座募集案内チラシをご覧ください。同好会会員も募集中

詳しくは、中央公民館（TEL52-7132）へ。

「親と子のよい歯のコンクール」の参加者を募集

松阪市および松阪地区歯科医師会が中心となって、「歯の健康まつり2005」を開催します。この中で、「親と子のよい歯のコンクール」を行っております。該当される人はぜひご応募ください。

とき 6月5日（日） 午後零時30分～3時30分

ところ 松阪市子ども支援研究センター（松阪市川井町・文化会館横）

応募資格 平成16年4月1日～平成17年3月31日に3歳児健診を受診された人で、健康でよい歯をお持ちの親子

申し込み 4月22日（金）まで（土曜・日曜を除く）の午前10時～午後5時に、松阪市歯科センター（TEL0598-26-4791）へ

詳しくは、松阪市健康推進課（TEL0598-26-1364）へ。

70歳からの健康体操教室の参加者を募集

とき 5月10日・17日・24日・31日・6月7日の火曜日 午前10時～11時30分

ところ 総合体育館柔剣道場

対象 町内の70歳以上の男女（先着30人）

講師 海瀬裕子さん

参加費 「平成17年度明和スポーツクラブ登録証」を持っている人＝200円・持っていない人＝1,000円

申し込み 参加費を添えて、4月27日（水）までに総合体育館受付へ

詳しくは、明和スポーツクラブ（総合体育館内 TEL52-7130）へ。

ドッジボール教室の参加者を募集

とき 5月7日・21日・28日・6月11日・25日の土曜日 午前9時～正午

ところ 総合体育館アリーナ

対象 町内の小学1年生～6年生の男女

講師 正高 勇さん

参加費 「平成17年度明和スポーツクラブ登録証」を持っている人＝500円・持っていない人＝1,000円

納税は忘れず！
今月は下記のとおりです

固定資産税・1期
軽自動車税・×
国民健康保険税・1期
介護保険料・1期

申し込み 参加費を添えて、4月25日（月）までに総合体育館受付へ

詳しくは、明和スポーツクラブ（総合体育館内 TEL52-7130）へ。

卓球スクールの参加者を募集

とき 5月21日・22日・28日・29日・6月11日・12日 午前9時～11時

ところ 総合体育館剣道場

対象 町内の小学5・6年生、中学生 先着10人

講師 高木春男さん

参加費 「平成17年度明和スポーツクラブ登録証」を持っている人＝500円・持っていない人＝1,000円

申し込み 参加費を添えて、5月15日（日）までに総合体育館受付へ

詳しくは、明和スポーツクラブ（総合体育館内 TEL52-7130）へ。

下御系スポーツスクールの参加者を募集

とき 5月14日・28日・6月11日・25日・7月9日の土曜日 午前9時～11時

ところ 下御系小学校体育館

対象 下御系小学校3年生～6年生の女子

講師 竹内正代さんほか

参加費 「平成17年度明和スポーツクラブ登録証」を持っている人＝500円・持っていない人＝1,000円

申し込み 参加費を添えて、5月6

紹介します

下御糸スポーツ少年団



昭和50年に結成され、現在、団員は2年生以上の児童28人です。練習は土曜・日曜の週2回です。ソフトボールを通じて、運動だけでなく、礼儀正しく、心身共に健全に育ってくれることを願って活動しています。

今は「練習に行くのが楽しみ」、将来は「スポ少をやっていてよかった」と思える活動を目指しています。これから始まるシーズンに向けみんなで頑張っています。皆さん、応援してくださいね。

最大震度別地震回数（平成17年1月）

震度	7	6強	6弱	5強	5弱	4	3	2	1	合計
全国	0	0	0	1	0	5	6	38	86	136
明和町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

役場に設置の計測震度計による。

インタビュー

行財政改革に伴い「広報めいわ」のページが大幅に減ってしまった。今まで多くの町民の皆さんに登場していただいたコーナーなど、シリーズものが消えていくことが残念ではない。もっと多くのことを掲載していきたいのだが、それができなくなった今、できるだけ多くの情報をできるだけ多くの人に提供するために、努力していきたいと思う。

【広報裏入り・出会い】取材は、美しい景色や活気ある産業との出会い、人との出会い。新春たこ揚げ大会で孫より速く疾走する62歳のTさん。消防団員らが仮装して現れ、衝撃のクライマックスを迎えたサマーカーニバルin大淀。わたしの写真を何枚も撮ってくれるKさま。これからもたくさんのお会いを大切にしていきたい。

今月のお話会・ふるさと会館

ふるさと会館では、子どもを対象とした読み聞かせを、おはなし小槌の皆さんが、次のとおり行います。

とき・内容 4月24日(日) 午後2時～ = 絵本「ぜんべいじいさんのいちご」、紙芝居「よあけのこいのぼり」ほか

ところ ふるさと会館2階ロビー

【今月の休館日】
4日(月)・11日(月)・18日(月)・25日(月)・29日(金)

詳しくはTEL52-7131へ。

今月の心配ごと相談・福祉センター

4日(月) 行政・心配ごと相談(午前9時30分～正午)
11日(月) 心配ごと相談(午後1時30分～4時)
18日(月) 心配ごと相談(午後1時30分～4時)
25日(月) 心配ごと相談(午後1時30分～4時)

いつきのみや歴史体験館からのお知らせ

古代米づくり体験の参加者募集

古代米の「田植え」「稲刈り」にチャレンジできる体験企画です。収穫された古代米を食べて、古代人の気分を味わってみませんか。

とき 田植え = 5月14日(土) 午前10時～正午
稲刈り = 10月2日(日) 午前10時～正午(2回セットでご参加ください)

定員 先着40人(小学生以上～一般)
参加費 500円

申し込み 4月9日(土)から電話でいつきのみや歴史体験館(TEL52-3890)へ

三河川の水質

河川名	項目				備考
	PH	BOD	SS	DO	
祓川	7.8	1.2	1.9	12.0	採水日 2月2日
笹笛川	8.2	1.6	4.3	11.0	2月2日
大堀川	7.2	2.3	2.7	12.0	2月2日

PH(水素イオン濃度 = 水の酸性、アルカリ性の程度を示し、7前後が標準河川水)、BOD(生物学的酸素要求量 = 水中の有機物が微生物の働きによって分解されるときに消費される酸素量で、河川の汚濁を測る代表的な指標)、SS(浮遊物質量 = 水中に浮遊している微細な固形物の量)、DO(溶存酸素 = 水中に溶解している酸素量で、汚濁が著しい河川では通常低い値を示し、魚類が生存できなくなる)

人のうごき

3月の人口		2月中の異動	
総人口	23,187人	出生	22人
男	11,190人	死亡	20人
女	11,997人	転入	40人
総世帯	7,264世帯	転出	19人